

# 公金受取口座は本人口座の登録をお願いします！



給付金などを受け取るための預貯金口座（公金受取口座）を1人につき1口座、あらかじめデジタル庁に登録する制度です。

給付金などの際に本人以外に振り込むことができないので給付の遅れにつながってしまう可能性があるためです。



マイナンバーカードとマイナポータルを利用して、登録している口座の確認と、変更を行うことができます。

## 用意するもの



マイナンバーカード



本人名義の預貯金口座



マイナンバーカード読取に対応したスマートフォン



マイナポータルアプリのインストール

### ①マイナポータルにログイン



### ②公金受取口座の登録・変更をクリック



### ③登録状況等を確認



本人以外の口座が表示されていたり、表示されている口座を変更する場合は「口座情報を変更する」を押してね



詳しくは

公金受取口座 変更 検索

または



※QRコードは株式会社デンソーウェーブの商標登録です

# スマホ用電子証明書搭載サービス

## 2023年5月11日より まずはAndroidから!



- あなたのマイナンバーカードのICチップに格納されている署名用電子証明書を使って、あなたのスマホに、新たにスマホ用電子証明書を搭載するサービスです。
- マイナンバーカードなしで、スマホだけで、様々なサービスの利用や申込ができるようになります。

※搭載できる  
スマホ一覧はこちら



- これまでマイナンバーカードの電子証明書を使わないと受けられなかったサービスが、順次、あなたのスマホだけで利用できるようになります。

## こんなことがあなたのスマホだけでできちゃう!

### ① マイナポータル利用

オンライン申請ができる!

自己情報が閲覧できる!

お知らせが届く!



子育て支援



引っ越し



確定申告  
(2024年度より)



薬剤・健診情報



母子健康手帳



行政機関からの  
お知らせ・各種証明書

### ② 各種民間オンラインサービスの 申込・利用 (5月11日より順次対応予定)

### ③ コンビニ交付サービスの 利用 (2023年対応予定)

### ④ 健康保険証としての 利用 (2024年度対応予定)



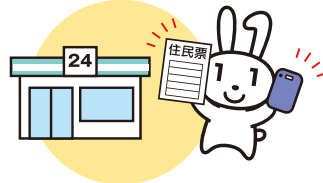
銀行・証券  
口座開設



携帯電話の  
契約



キャッシュレス  
決済申込



○△病院受付

他にも、順次、さまざまなサービス利用ができるようになります!

## お申し込みはカンタン!

### STEP 1

- お手元に
- ・マイナンバーカード
- ・マイナンバーカードの署名用電子証明書のパスワード (6桁~16桁の英数字)
- ・マイナンバーカード読取に対応したスマートフォンをご用意ください。



### STEP 2

- ・あなたのスマホに、マイナポータルアプリをダウンロードし、起動して下さい。

### マイナポータルとは?

マイナポータルとは、子育てや介護をはじめとする行政手続の検索やオンライン申請がワンストップできたり、行政からのお知らせを受け取ることができる自分専用のサイトです。

<https://myna.go.jp>



### STEP 3

- ・あなたのスマホがスマホ用電子証明書の搭載に対応していた場合、申し込みができる旨が表示されます。画面の指示に従い、お申し込みに進んでください。
- ※搭載に対応していない場合は表示されません。マイナンバーカードを利用し、マイナポータルはじめ各種サービスをご利用ください。

マイナポータルアプリでスマホ用電子証明書を登録している方へ

# スマホ用電子証明書の失効手続き・一時利用停止のお願い

スマートフォンの利用をやめるときは、**ご利用者様ご自身による**スマホ用電子証明書の失効手続きまたは一時利用停止が必要です。

※法律によりご自身で失効手続きを行うことが義務付けられています。販売店舗などのスタッフの方が代行することはできません。

## 失効手続きが必要なとき

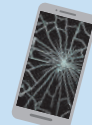
スマートフォンを  
**下取・買取**  
に出すとき



スマートフォンを  
**回収・廃棄**  
してもらうとき



スマートフォンを  
**修理**  
に出すとき



## マイナポータルアプリから手続き

### 失効手続きの手順

それまで利用していたスマートフォンで**マイナポータルアプリ**を開き、**失効**の手続きを行ってください。スマホ用電子証明書が無効になります。

パスワード忘れや  
端末操作ができない場合は  
**マイナンバー総合フリーダイヤル**  
に対処方法をお問い合わせ  
ください



再度スマホ用電子証明書を利用する場合は、マイナポータルアプリから利用手続きを行ってください。

## 一時利用停止が必要なとき

スマートフォンを  
**紛失**  
したとき



スマートフォンが  
**盗難**  
にあったとき



### 一時利用停止の手順

**マイナンバー総合フリーダイヤルに連絡し、スマホ用電子証明書の一時利用停止**をしてください。

一時的にスマホ用電子証明書が無効になります。

一時利用停止後、スマートフォンが手元に戻ってこない場合には、マイナポータルアプリの操作マニュアルをご参照いただき、失効手続きを行ってください。

デジタル庁 総務省

スマホ用電子証明書について不明点がある場合、販売店舗などのスタッフの方では対応できませんので、**マイナンバー総合フリーダイヤルへお問い合わせ**ください。

マイナンバー総合  
フリーダイヤル

マイナンバー  
**0120-95-0178** 平日 9:30～20:00  
土日祝 9:30～17:30

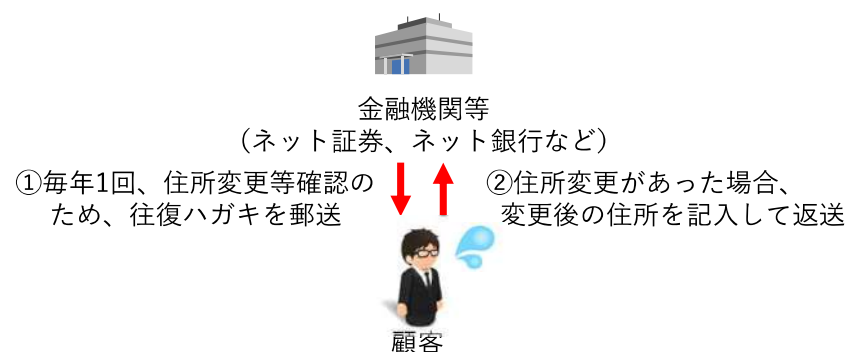
〈メニュー番号〉一時利用停止について▶② / その他失効手続き等のお問合せについて▶④  
スマートフォンの紛失、盗難などによる一時利用停止については、24時間365日受け付けます。

# 公的個人認証サービスを利用した最新の利用者情報（4情報）提供サービス

金融機関等が、顧客申し込み等の際に、公的個人認証サービスを利用して本人確認を行う場合には、同意を得ることにより顧客の変更後の住所等\*を国の機関（J-LIS）から入手することができる（※住所、氏名、生年月日、性別の4情報）

## サービス活用前

住所等変更確認のために、金融機関等事業者は  
**1年に1度程度郵送**で顧客に確認し、顧客情報を最新化する



- ・ 顧客の住所等変更のタイミングがすぐにわからない
- ・ 必ず返信が来るとは限らない
- ・ 郵送費がかかる
- ・ 顧客は、ハガキへの記入、返信が手間

## サービス活用後

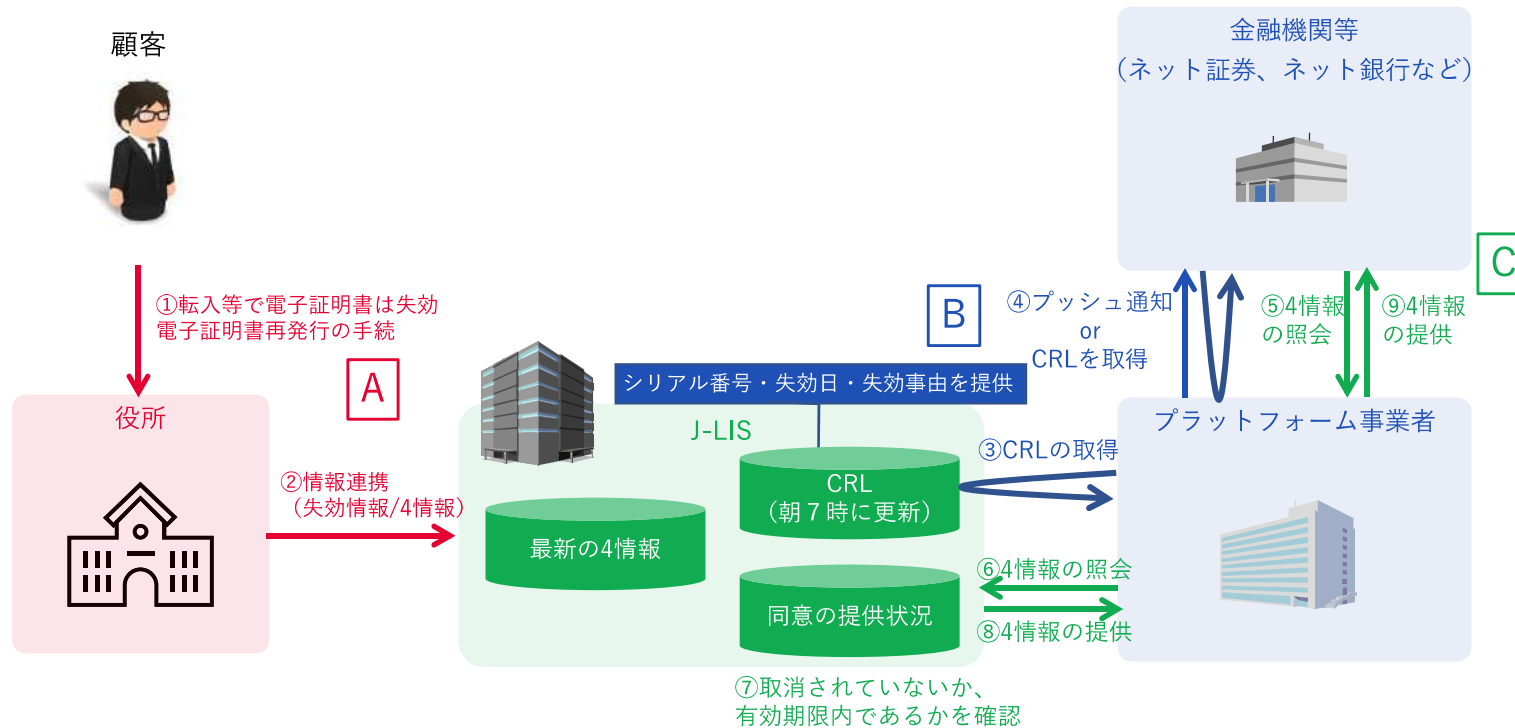
住所等変更確認のために、金融機関等事業者は  
**いつでもオンライン**で顧客情報を最新化できる



- ・ 金融機関は顧客が住所等変更を行うとすぐにわかる
- ・ いつでも照会できる
- ・ 往復はがきでのやり取りが不要になる
- ・ 顧客は、ハガキへの記入、返信の手間がなくなる

# 利用者の住所異動から金融機関等が最新の4情報を取得するまでの流れ

- (下図A) 顧客が、マイナンバーカードの電子証明書の再発行を行った場合、4情報がJ-LISに連携される
- (下図B) プラットフォーム事業者は、毎日作成されるCRL (失効リスト) をJ-LISから入手可能であり、これを活用することで、金融機関等は、住所等変更がある顧客を把握することが可能となる
- (下図C) 金融機関等は、個別に顧客の4情報をプラットフォーム事業者へ照会し、J-LISを介して最新の4情報を入手することができる



• CRL提供方式とは  
CRL (=Certificate Revocation List) 提供方式とは、失効リスト提供方式ともいい、一定の範囲の利用者に係る失効情報を定期的 (1日1回等) にまとめて提供する方式

• OCSPレスポнда方式とは  
OCSP (=Online Certificate Status Protocol) レスポнда方式とは、特定の電子証明書の照会について、応答用のサーバから当該電子証明書が失効しているかどうか個別に回答する方式 (左図⑥⑦⑧の一連の流れ)